

NO.1

2022.10.27

# すぴか倶楽部



発行  
女性組合員  
連絡会

## すぴか倶楽部♡誕生

### 「発行のごあいさつ」

初めまして女性組合員のための機関紙「すぴか倶楽部」を発刊しました。今まで契約・臨時社員連絡会の「るーじゅ通信」を発行してきましたが、これからは女性組合員皆さんへ情報を伝えていきたいと思

います。新しい連絡会ですから、新しく機関紙名も一新：というのは建前で、実は機関紙名を変えたくて仕方なかったのです。だって、「るーじゅ通信」って言いにくくないですか？

お気に入りのお名前なのですから、命名した本人さえ舌を噛みそうなのが唯一の欠点。思い切った誌名を変更しました。どうぞよろしく♡

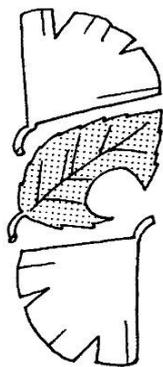
「すぴか倶楽部」という名前は、貨物労組新聞に掲載している連絡会のコーナーの名前の「SPICA」にあやかりました。

スピカとは、乙女座の一等星の名前で「麦の穂」というラテン語からきているそうです。麦の穂がぐんぐん伸びていくように、私達も大きく伸びていきたいと思

います。この機関紙には、女性組合員の皆さんに聞いてほしい情報や他の女性組合員が悩んでいる問題、また各地本からの情報などを載せていきたいと思

います。時には、皆さんからの情報も載せたいと思

いますのでお手紙なども待っています。



ただ、時には間違った情報もあるかもしれません。その時は優しく教えてくださいなね。

なお、「すぴか倶楽部」では、基本的には個人名は伏せてお伝えいたします。

後日、万が一でも個人の方にご迷惑をおかけしては、申し訳ないですから。

でも内容については事実です。誤解なきようお願いいたします。

少しですが、我が社で働く女性たちが、働きやすい職場となり、また私達女性組合員連絡会は皆さんと一緒に考えて行きたいと思

います。よろしくお願

いいたします。その前に「女性組合員連絡会」って名称も長く使

いやすい略称も募集し

ませんか？

## コロナ禍の中で：

私たちの周りがコロナウイルスによって様変わりして3年目。少しずつ以前の生活に戻ろうとしていているとはいえ、不安要素は多いですよ。私達連絡会にとっても、大きな痛手です。組合活動にとって組合員が集まらないという事は、皆さんが何を悩んでいるのか、困っているのかという事を知る機会を失うことです。ここで少し女性組合員連絡会について説明しますね。

女性組合員連絡会は、貨物労組の組合員の中の女性（正社員及び契約社員・臨時社員・パート社員など）を対象にしています。自分たちの問題を自分たちで議論し、改善するため活動してきますが、その基本は各地本で毎年開催している女性組合員連

絡会です。ここに参加して下さった女性組合員から出された問題は、各地本から選出された幹事（各地本1〜2名）によって本部で開催される幹事会に提出。ここで議論され本部から本社へ改善要求として交渉してもらいます。

だから、各地本で連絡会を開催出来ないという事は、その支社内で働く女性たちの苦しみを拾えないという事になるのです。最初の年はどこも戦々恐々でしたが少しずつ連絡会を開催してくださる地本も増えてきました。

幹事会も以前に比べて短い時間ですが昨年からは開催できるようになり、今年も五月二十一日に本部にて開催されました。

この中で出された問題について、お伝えしたいと思います。



## 妊娠・育休・復職

我が社では女性社員の数が増えてきています。職種も、駅関係・検修関係・乗務員関係・保全関係と増え、各職場で頑張る頼もしい姿を見る反面、今までは違う問題も出てきます。

今回の問題は、ある地本の連絡会で提議されたもので、女性乗務員のA子さんが「妊娠・育休・復帰」に関しての不安を教えてくださいました。

自分の妊娠が判明した場合、仕事はどうなるのか？乗務ができるのはいつまでか？産休前に体調が悪くなったらどうする？育休から復帰した後は乗務員にもどれるの？

彼女曰く「こんな事が心配で、結婚したのに妊娠する事が怖いのです。」と悩んでました。

生の声は響きます。彼女の辛さが伝わるからです。

## ☆意見交換会開催☆

要求するべきかを皆さんと一緒に考えたいと思います。

### まずは生理休暇

会社側は妊娠が判明した時に考えますとしか言いませぬ。しかしその時に考えるのでは遅いのではないのでしょうか？こんな時こそ私達連絡会が中心となつて考えるべきではないのかと思ひました。しかし：連絡会としても初めての事であり、何を求めていけばいいのか？会社としてはどこまで出来るのだろうか？女性組合員はどうしてほしいのか？など考えれば考えるほど謎だらけで悩んでしまいました。そこで本部の高木委員長に相談すると、分からないことは他の会社に聞けばいいと助言をいただきました、同じ鉄道会社でもあり女性社員の数も多いJR東日本で、以前から貨物労組と交流もある「JR東労組」との意見交換会はどうかと提案いただきました。



七月十七日、JR東労組とJR貨物労組の意見交換会が開催されました。JR東労組からは3人の役員と3名の女性組合員。貨物労組からは、本部役員3名と連絡会の代表及び女性組合員の中から駅系・検修系・乗務員の6名が参加しました。この紙面では内容のすべてを記載することはできませんが、その中から印象的だつてことを中心に、連絡会が今後議論していく時に参考するように少しだけでも伝えたいと思います。まず最初に会社の違いを認識する事が必要です。貨物中心の我が社の駅と違い、旅客会社の駅は接客業が中心となり、その数も多い事。女性社員数8605名。女性管理職695名（当時）という数も違います。

「生理休暇」については、内容は我が社と変わりませんが、「静養休暇」という名称にしてました。ただ、申請は休暇を取る当日でないと受け付けないと聞いていたのが意外で、乗務員の二日目は当日に連絡するようでも二日目は当日に連絡するのです。印象的だつたのは、乗務員の方が痛み止めは眠くなるの飲めないと言つていたこと。また以前は他の乗務員に迷惑が掛かると思うと静養休暇を利用出来なかつたが、安全運行をする責任を考えれば体調不良で運転する危険性よりも静養休暇を利用することの方がいいと思うと言つていたことです。この「安全の為」という考え方は、男性も含めて何度も話をしている必要がありそうですね。

## 妊娠が判明した時

今回の参加者に乗務員が多いため、乗務員中心で話が進みました。乗務員の方たちは妊娠が判明した時点で母体保護の観点から乗務を降り、駅への異動となるそうです。自宅に近い駅や元の職場の駅など本人の意向も入れてもらえる場合もあるそうです。駅職場の数も多いし、いいですよ。でも、ここでアドバイスをいただきました。妊娠中の女性社員には従事させてはいけない仕事があります。そのことをしつかり考慮したうえで、最初に組合として様々な場面を想定して議論を深めておいて会社に要求しておかないと会社の都合がいい様に対応を変えられる事があるので、注意してくださいとの事でした。像 そうですね、今、私たちが想像している事以上の場合を考え

る必要があるという事ですね。最初に事例が出来てしまうと、その流れを変えていくのは難しいし、改善出来ても他の人からは不公平だと声がかかることになりかねないと、組合役員として色々な活動に取り組んできた当人にしかできない教えをいただきました。感謝です。まだ色々伝えたいことはありますが、紙面の都合上これ以上は無理みたいです。今年度の後半、各地本で女性組合員連絡会が開催されます。そこでこの意見交換会での話をしたいと思っております。詳細を聞きに来てください。連絡会も貴女の希望も聞きたいと思っております。皆さんの気持ちに沿った改善をするために、よろしくお願いいたします。日時等については、各地本までお尋ねください。では連絡会でお待ちしています。

## 「A T O G A K I」

連絡会の代表を務めていますと各地本から「こちらで連絡会をします」と声を掛けていただきました。毎回、皆さんにお会いできると思うと嬉しいですよ。その喜びと共に私にはもうひとつ、地方の美味しい物を食べるといふ楽しみもあります。実はここ何年か気になっているお菓子がありません。名古屋名物「びよりん」を知っていますか？ひよこ型のケーキでその柔らかさゆえJRで持ち帰るのは至難の業。なにせ「びよりんチャレンジ」という言葉も生まれただけです。東海地本に出掛ける度に駅をウロウロするけど、大人気のひよこ君は売り切れていて姿も見せられません。そんな時に慰めてくれるのはピンクの箱。そう「赤福」の出番です。洋菓子も和菓子も大好きな代表の話でした。